



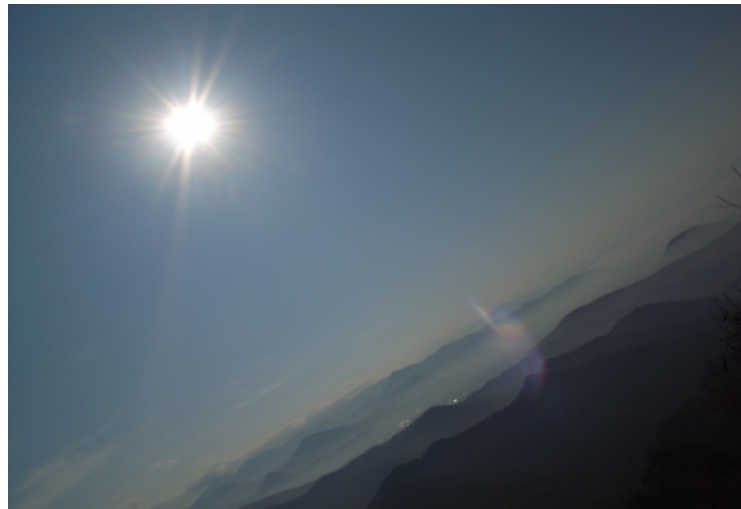
激変期こそ信仰

今年という一年も終わろうとしています。何気なく過ごしてきた方が多いと思いますが、実は皆さんは人類史上まれに見る歴史的時代を生きている事にお気づきでしょうか。

ミレニアムという言葉はもう古臭い響きに

なってしまうかもしれませんが、私達は全員、20世紀から21世紀を迎えた瞬間を体験しました。即ち私達は二つの世紀をまたがって生きているのです。

20世紀は二つの世界大戦が起き、日本の経済成長の傍らベル



激動の時代をを経ても悠久から変わらぬ甌岳からの眺望

第三十二号
2013年12月6日
発行所
甌嶽山観音寺
編集 甌岳清美

千年は勝負の年!

来年は千年です。12支の7番目にあたり、真ん中を過ぎ後半に入る時です。勢いは衰えの兆しを見せ、衰退は再度勢いを見せる、そうした一年となる勝負の年です。自分の成功を過信していた人、運

なく周りを恨んでいた人。そうした浮き沈みに翻弄された方にこそ必要な信仰です。

甌嶽山観音寺の秘仏竹観音を正月に御開帳します。明治まで七百年に渡り、最上三十三観音打ち止め札所の本尊として拝み込まれ、

とツイッターの出現は第二の産業革命とも云われているのです。おそろしくこうした出来事は、後世の歴史書では、社会や国家の秩序が大激変した時代であったと記述する事でしょう。その上に、私達は、阪神淡路大震災と東北大震災という未曾有の災害を体験し、日本中で日々起こる不可解な事件に眉をひそめて参りました。

こうした時代を如何に生きていくか難しい事です。価値観が多様である上、それが次々と変化し、何が本物か分からなくなる。ああ、もっとこうしていればよかった、と思ううちに、しなければなら

い事をやっておかないと、また世の中が変わってしまう。そんな慌ただしい時代です。

私は鉄腕アトムを見て育ち、21世紀はバラ色の未来を夢見て参りました。しかし、世界で紛争が起き簡単に人が死に、国内では高齢化社会が進み、尊厳を失う中で亡くなる方お年寄りも多いたのが現実です。

私の夢はさめました。私は考えを変えました。この激変する時代に流されはいけません。

今世を失望の時代にしてはいけません。人生90まで生きる事が出来る時代となり、

私どもが日夜給仕し続けている御本尊です。必ず善きお導きを頂けると存じます。

正月祈禱の修正会は、神道護摩に始まり、柱源神法、聖観音供を修します。恒例の運氣解説も行います。手作りのおせち料理を囲み皆さまと語り合える事を楽しみにしております。

年末年始のご祈祷のご案内

○納め甲子大黒天供
12月23日(月) 午前10時

○修正会
1月1日(水) 午前0時~神道護摩
1月1日(水) 午後2時~柱源神法
1月2日(水) 午前10時~聖観音供

○初観音
1月18日(土) 午前10時

○靈祭
2月1日(土) 午後2時



甌嶽山観音寺ご本尊 秘仏・聖観世音菩薩

活動出来るレンジも広がりました。例えば60で失敗してもあと30年あるではありませんか。私も変ります。皆さんも変りましょう。そうすればこの時代が身近になるはずですよ。

皆さんは、この激変期の出来事あ大変革を、目を皿のようにして歴史の目撃者にならないければなりません。それにはご自身の立ち位置

をしつかりと見定め生きて行かなければなりません。とかく宗教は不変の真理を説きますが、実は宗教こそ変化する事に積極的に参加する為のものだったのかも知れません。実際、パソコンや携帯が無い時代に、人間の価値観を大きく変えたのが宗教なのです。

正月の正修会で皆様をお待ちしています。